

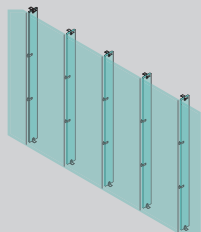
支持構造体

SUPPORT STRUCTURE

ガラス構造体

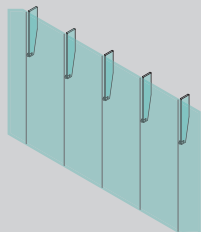
構造部材としてガラスを用いることにより、ガラスの透明性を最大限に生かしたファサードを構築することができます。ガラスは脆性材料であるため、構造部材としての使用に関しては、各種解析により、その安全性を確認します。

■ タイプ



強化ガラス マリオン

リブガラスに加工した孔部を用いてガラスを支持します。ガラスに孔加工を施すため、強化ガラスを使用します。



ガラス ハーフフィン

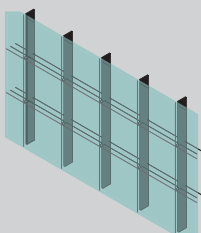
ガラスリブを天井から片持ち梁として使用します。視界を遮るものを少なくできます。



鉄骨構造体

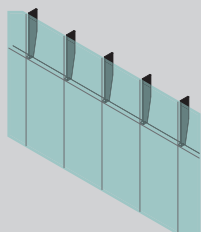
鋼管、フラットバーなどの方立、鉄骨トラスなどにより構造体を構成します。部材数が少なく、非常にシンプルなファサードを構築します。

■ タイプ



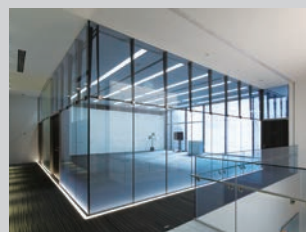
金属 マリオン

フラットバーなどのごく一般的な構成になります。



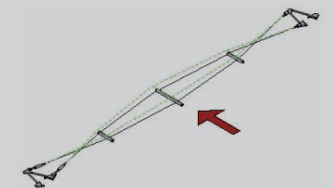
金属 ハーフフィン

ファサードの足元には構造体がないため、室内空間を効率的に使用できます。

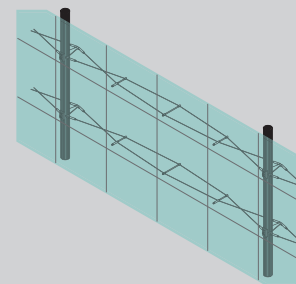


テンション構造体

支持構造部材にケーブルやロッドを用いることにより、構造体を極限までスリム化しています。ケーブルやロッドに初期張力を加えるため、風荷重に対して常に引張材として有効に機能します。

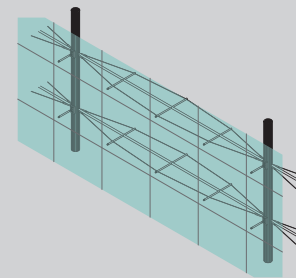


■ タイプ



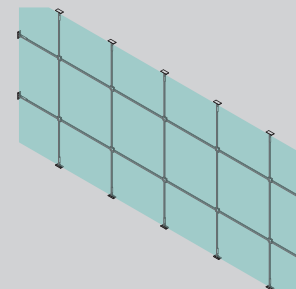
テンショントラス

初期張力を加えたケーブルやロッドでトラスを形成します。トラスの架構形状は、水平・垂直などのバリエーションがあります。初期張力の反力は、端部の柱や壁が負担します。



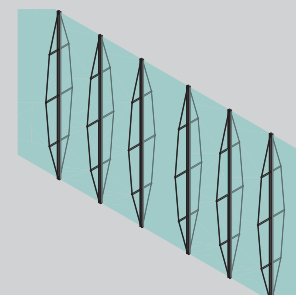
フィッシュボーン

初期張力を加えたケーブルやロッドでトラスを形成します。初期張力の反力は、中央の心材に圧縮力として作用するため、端部の柱や壁の負担が軽減されます。



ケーブルグリッド

初期張力を加えたケーブルやロッドを縦横の網目状に張った構造体です。非常に大きな初期張力を必要としますが、構造体の奥行きがないため、すっきりとしたデザインとなります。



テンションマリオン

サッシなどのガラスの枠を細くするために、初期張力を加えたケーブルやロッドでマリオンを補強した構造体です。

